



隣成隣だより

令和6年4月26日
第2号
昭島市立成隣小学校
校長 松川 靖弘
TEL 042-541-0068



HPはこちら

学校 × 社会

校長 松川 靖弘

1年生を迎える会を終え、学校生活が本格的にスタートしました。学校は子供たちにとって一番身近な社会です。体験や経験が将来の様々な集団での関わり方につながると信じています。



『1年生を迎える会』4/22 1年生のために学年ごとに準備し、楽しい思い出をつくることができました。

「学校は人と人が関わり合う小さな社会です」

子供たちが近い将来活躍する社会では、様々な立場の人たちと共によりよく生活していくことが求められています。そのために、学校生活そのものを教育の対象として経験してほしいことが2つあります。

- ① 自分たちの生活は、自分たちでよりよくすることができるという経験
- ② 自分たちの生活をよりよくするために、友達と協力して新しい物事を創り出す経験

子供たちは教職員が見守る中、学級活動、委員会活動、クラブ活動、学校行事、総合的な学習などの学習を通して経験し、社会の形成者として必要な資質や能力を身に付けていきます。



『5年1組 学級目標』

家庭・職場
自治会・議会（選挙）
サークル・同好会
地域行事・ボランティア参加

《将来の様々な集団での関わり方につながる》

学級活動
委員会活動
クラブ活動
学校行事

《体験や経験》



明日(4/27)は学校公開日です

新年度が始まってひと月経ったお子さんの様子をご覧ください。教室後方の掲示板上には、掃除当番や給食当番の分担表があったり、係活動の掲示物があったりします。これらは、学級生活の自治を進める学習物です。どんな仕組みを通してお子さんが学級の一員として友達と関わっているか合わせてご覧ください。